

日本オリエンテーリング競技規則および関連規則類の運用に関するガイドライン (改正案)

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会

5. クラス

5.2 クラス分け

5.2.1 原則

オリエンテーリングのクラス分けは、性別、年齢、コース難易度・距離など基本とし、大会の規模、参加者数などを加味して設定される。

競技者にとっては、レベルにあったクラスに参加でき、競技者同士が競い合えることが望ましい。そのためには、クラス分けは、可能な限り統一した基準とする必要がある。

クラス分けに対する基本的な考え方は以下のとおりである。

- ・ 性別（男性 M、女性 W）、年齢、技能レベル（E、A、B）および距離（L、S）により分ける。
- ・ 原則として、エリートクラス（Eクラス）は全日本大会において設ける。Eクラスには、『公認大会エリートクラス出場資格規則』に定める有資格者のみが参加できる。ロングディスタンス競技とミドルディスタンス競技では、M21E/W21E と 20 歳以下のジュニアを対象とした M20E/W20E の 4 クラスがある。スプリント競技では年齢制限のない M/WE の 2 クラスとする。
- ・ A クラスにおいて、M/W21A より上のクラスでは、競技者は年齢より若いクラスに参加できる。
- ・ M/W21A クラスには 19 歳以上の競技者が参加できる。
- ・ 20 歳以下のクラス分けは、学年（小学生、中学生、高校生、大学 1・2 年）を基本とする。ただし、M/W20 クラスを除いて、この基本とするクラス（M/W20、M/W18、M/W15、M/W12、M/W10）に対して 1 ランク上のクラスに参加できる。
- ・ B クラスについては、年齢に範囲を設ける。また、距離によるクラス（L、S）としてもよい。
- ・ 小学生については、A、B の区別はしない。
- ・ 隣接するクラスを統合できる。ただし、A、B の混在は認められない。
- ・ 女性は男性のクラスに出場できる。
- ・ 年齢は当該年度（4 月 1 日～翌年 3 月 31 日）内に到達する年齢とする。
- ・ 公認大会において世界選手権等の国内選考会を兼ねる場合は、クラス分けおよび出場資格について変更することができる。ただし、競技委員会との協議を必要とする。

6. 参加資格

6.2 E クラス出場資格

全日本大会の E クラスへの参加は『公認大会エリートクラス出場資格規則』による有資格者に限られる。全日本大会以外の公認大会においてエリートクラスを設ける場合の出場資格については、主催者が定めることとする。

全日本リレー大会における選手権クラスには、エリートクラス出場資格規則は適用されない。